

# Oh! PTA

-2000/04/04(火) - 創刊準備号 -	3
発刊に寄せて	3
4月のPTA活動スケジュール	3
息子	3
-2000/04/10(月) - 創刊準備号2 -	4
メーリングリスト「Oh! PTA」のご案内	4
PTAの役員体制	4
挨拶草案	4
新学期、新担任	5
-2000/04/17(月) -Vol.1-	5
ご協力をお願い	5
「Oh! PTA」資料室	6
会則	6
学級通信】～「ちゃわん」	6
-2000/04/24(月) -Vol.2-	7
総会終了～新会長挨拶～	7
懇親会	8
「会長さん...」	8
【授業参観	8
-2000/05/02(火) -Vol.3-	9
基本方針～運営委員会を前に～	9
会議の時間～短ければ良い?～	10
続・懇親会	10
チャレンジ教室	10
今月のPTA もう、泣けてきそう.....	11
-2000/05/10(水) -Vol.4-	11
第一回運営委員会～一人一人の思いを～	11
少年の事件を語ろう!～MLでの話題より～	13
ゆーた通信～学校とのつながり～	13
今後のPTA 続々と入ってくる会合.....もう、笑うしかない?	13
-2000/05/24(水) -Vol.5-	14
どうせやるなら.....～各部会開催～	14
母親委員会～市P連総会～学校生協総代会～	14
背広にネクタイ～「会を代表する」って?～	15
懇親会費用～PTA会費で予算化～	15
ゆーた通信2～友達、そして親...～	16

-2000/10/05 (木) -Vol.6-	16
P T A全国大会 ~ 第48回日本P T A全国研究大会 ~	16
2学期スタート ~ やっぱり矛盾? ~	18
-2000/10/29 (日) -Vol.7-	19
バザー終了! ~ しめて59万4000円! ~	19
相次ぐ相談 ~ 担任と親とのトラブル ~	19
つらくなっちゃう ~ とある役員さん ~	20
-2001/04/30 (月) -最終号-	21
メールマガジン廃刊のお知らせ	21

---

## 発刊に寄せて

---

「不登校の息子とPTA会長の父親の話」に講読申込みありがとうございます。

どうしてPTA会長って男ばかり何だろう？

運動会の時、PTAの役員って「来賓」なんだなあ。

PTA会長が式の時、日の丸にお辞儀しなかったり、君が代を歌わなかったらどうなるんだろう？

ホント形式ばったことが多いのにはたまらんわあ！

いきなり怒鳴り口調で電話してくるのは、なぜ？

会議中にタバコを吸ってもいいの??

ほんの少しのことなのに、どうして気持ちよくやらないのかなあ？

我が子が通う学校のことなのに、できることは何でもしよう、って思わないんだなあ……

息子と日常的に接するために、教員を辞め女房の扶養家族になったのは、今から4年ほど前のこと。

以来小学校の行事には必ず顔を出すようになり、去年はPTAの役員に。

それまで「学校の内側」にいて、保護者を組織する側にいた僕ですが、外から眺めてみると、「あれ？」と思うことがたくさん出てきました。

一方、息子(小5)は今年の10月から不登校に。(^^)

……僕も女房も、息子が学校に行かなくても何とも思っていない。

むしろ息子には今の学校は合わないだろうと思ってます。

息子の不登校と時期を同じくして、次年度のPTAの会長選びが始まりました。当初、僕の所にも話はありましたが、「息子が通っていない所の会長はできないよ」と固辞。

しかし、なかなか決まらずについに年越し！

……で、最後には「それじゃ、僕で良ければやりますよ」と言ってしまったのです。

やはり引き受けない方が良かったのだろうか？

いよいよPTAの総会が迫っています……。どうしよう……。

そんなかなで「息子の通わない小学校のPTA会長」が生まれようとしています。この一年間、やれる範囲でやっていこうと思っています。

皆さん、宜しくお願いします。

---

## 4月のPTA活動スケジュール

---

7(金)新クラス役員候補者調整

11(火)新旧運営委員会

15(土)PTA委員総会 …PTA総会の前の会合

21(金)PTA総会 …ここで会長となる(予定)

28(金)新旧運営委員懇親会 …飲み会だわあ

\*組織、会合の名称等については、今後紹介していきます。

---

## 息子

---

どうして息子が学校に行かなくなったのかということについては、とても一言では言い表せません。

息子を通して、学校のあり方がまた見えてくるかもしれません。

尚、息子に付きましてはHP及び、HPに公開してる「ぼちぼちいこっ！」のバックナンバーをお読みいただければ、少しはわかっていたいただけるかとも思います。

PTAの活動と息子との関わり、これが今年度の僕の大きなテーマです。

---

## メーリングリスト「Oh!PTA」のご案内

---

このメールマガジンと同じくして、「Oh!PTA」なるメーリングリストを開設しました。これはFreeMLシステムを使ったものです。

メーリングリストへの参加方法は下記URLにあります。

<http://osamu.net/ml/>

### 注意

- ・このMLは「FreeML」のサービスを利用して行っています。投稿メールに広告が掲載されたり、参加者にDMが送られることがあります。
- ・このMLのログは、web上で全て公開されます。個人情報の記載にはくれぐれもご注意下さい。

MLのログは下記URLで誰でも見ることが可能です。

<http://www.freeml.com/Mess.cgi?Group=pta>

---

## PTAの役員体制

---

全く所変われば、という通り同じ市内の小学校であっても、役員の名称等は異なり、その言葉の意味するところを理解するのに一苦労。というわけで、会則や組織体制などの情報も整理していきたいと思います。えーーーーー！なんでえ！なんて思うこともたくさんありますが、如何せん自分の所しかわからない、というのが実態です。これからこのメールマガジンでも色々な言葉が出てくるかと思えます。

息子の通う小学校の役員さん

### 【三役】

PTA会長 1名、副会長 5名

副会長の内 1名は教頭。その他の4名の内 2人が書記、会計を担当

### 【運営委員会】 < 本部の役員です

会長・副会長 計 6名

学年代表 1名 × 6学年 計 6名

地区代表 1名 × 4地区 計 4名 < 4つの地区に別れてます

学校代表 校長、PTA担当 各 1名

以上 17名が運営委員会を構成して、日常的な業務の執行をする。

### 【委員会】

5つの専門部に別れる。

施設部、広報部、教育部、校外指導部、保体部

.....学年代表と地区代表が各部の正副部長をつとめる。

### 【地区委員】

小学校区を4つの地区にわけ、それぞれから人数に応じて委員を選び、各部に割り振られる。(49名)

### 【学級委員】

各クラス2名ずつ選ぶ(38名)。これまた各部に割り振られる。

.....一年以上関わってみて、よくわからん会則がいっぱいあったりして、少しずつ整理していかないとなあ、と思います。

---

## 挨拶草案

---

4月21日にPTA総会が開かれて、その場で承認される予定です。この間、何をしゃべろうか、等と考えてます。

人前でしゃべることは、20年近くやってきたので別に苦痛でも何でもないです。大体挨拶は短い方が喜ばれるわけですが、他の父母の前で話す機会はそれほどないわけで、やっぱり、考えちゃいます。色々と考えたりしてますが.....。草稿ができれば、MLに流したいと思います。みなさんと挨拶を考えてください。 \ (--;) オイオイ

- ・PTA活動はボランティア活動。
- ・できることはやる。できないことはできない。
- ・「まー良いジャン」という軽い気持ちが大重要
- ・子ども達の命や人権に関わることは決して曖昧にはしない。
- ・子どもが輝くためには、親自身が生き生きとしないといけない!
- ・どうせやるなら楽しまなくっちゃ!
- ・「例年通り」はやめようや~! etctc.....

PTAの組織がなくても学校教育は動いていくと思うんです。

そしてPTA組織は、本来任意組織であり、全員が無条件に入らないといけないものでもないわけですが、かといって入学時に「PTAという組織がありますが、お宅は入会しますか?」と聞かれるようなこともなし。

.....「地域の子ども会に入っていない」という所は聞いたことありますが、「PTAの組織に入っていない」という例などどこかにあるのでしょうか? 知りたいなあ.....

---

## 新学期、新担任

来年の卒業式の日、僕は祝辞を述べることになりました。

その時、もし、息子の姿がその場にあって、自分の手で卒業証書を受け取ったりしたら泣いちゃうかな????

式に出るとかでないとかではなく、息子が自分なりに考え、自分なりに「卒業」というものをつかんで欲しいというのが、一番の願い.....。

始業式の翌日、早速新しい担任の先生が我が家に来ました。とっても良い先生みたいです。

【お知らせ他】

色々な情報を集めていきたいと思ってます。「役員」「会則」「行事」「予算」.....。ご意見ありましたらお願いします。 pta@osamu.net です。今週末は10kmのレースです。ワクワク、ドキドキ!

## -2000/04/17(月) -Vol.1-

---

## ご協力のお願

前号のメールマガジンにも、役員体制などに関してメールをいただきました。MLの開設、PTAの総会準備などでバタバタしてまして、お返事書き切れていません。すみません。でも、いただいたメールはどれもこれも「おお~!」というものばかりで、このメールマガジンやHPでも紹介していきたいと思うものばかりです。

そこで皆さんへのお願いですが、  
\* \_ \*  
もしメールマガジン、HP等へ「掲載不可」の場合はその旨を是非お書き下さい。  
\* \_ \*

尚、e-mailアドレスは公開いたしません。お名前はハンドル名 or イニシャルにさせていただきます。

---

## 「Oh!PTA」資料室

---

このメールマガジンを発行する前から思っていました。それは「資料室」の設置です。「会則」「役員構成」「予算」「年間行事」「懇親会」etcetc.....テーマ毎に資料が集められたらと思っています。ただ、HPに掲載し直すとなると、結局のところ僕の状況によって大きく左右されてしまいます。

.....現場を離れて家にいるようになって3年半。ゆーたの状況によってHPの更新状況などは大きく左右されてきました.....。

純粋に各種データを集めていき、意見交換などはMLなどで行っていく。

じゃ、データを集める場所は？ ということになりますが、

「掲示板」「FreeMLシステム」が頭にあります。

データ収集の独自のCGIができれば良いのですが、残念ながらその能力はない.....。(;\_;) 誰か作ってくれないかなぁ、なんて思ったりも... (笑)

いかがでしょうか？

何かアイデアありませんか？

---

## 会則

---

PTA総会を前に「会則」に則って色々運営されていきます。

で、改めて読んでみると「あれ？」と思うところが一杯！

こんなのもありました。

<h3>第4条</h3>
--------------

本会は、学校管理や教職員人事に干渉したり、政治活動を行わない
--------------------------------

一年間やっていて、全く気が付きませんでした。(^^)

どこからこの「干渉」って言葉が出てきたんだろう？ って。

一応の歯止めとしてできたのだと思いますが、「開かれた学校」云々が叫ばれている時代に、全くもって陳腐な言葉だと.....。

他にも

「PTA総会の成立規定」が会則にない！

「PTAの年間予算」が学校のPTA会計担当によって決められる！

つつき出したら、矛盾だらけの会則。

「これ、おかしいですよね～」なんて口にする、「まあ、そんな固いこと言わないで」となる。今までは僕もそれ以上は突っ込みませんでした。今年はその訳にはいかないだろうなあ、と。

結局、「会則」ってのは執行する側にとって重要なんだと改めて思った次第です。なんか、最近話題になっている商工ローンの契約書を連想してしまうのはひどすぎる？

---

## 学級通信】 ~「ちゃわん」

---

.....タバコを吸いながら何気なく、駅舎の壁にはられているポスターに目をやりました。JR東海の「京都に行こう！(だったと思う)」の広告ポスターでした。手に持った茶碗を眺める男性の後ろ姿にそえられていた文(「キャッチコピー」って言うのでしょうか?)が、以下のものです。

まっすぐに揃っているのが 良い  
歪んでいたたりズレているのは悪い  
なんてルールは、  
この「ちゃわん」の  
どこにもみつかりませんでした。

ピーン！ と感じるものがありました。急いでタバコの火を消して、もうすぐやってくる電車を気にしながら、文庫本のブックカバーにこの文をメモしました。

このとき、今年の学級通信のタイトルを「ちゃわん」にしようと思ったわけではありません。でも、この

文が、やけに印象的で頭から離れず...

へんてこりんな、ちょっとさえないタイトルだと思いながらも、使いたくなって...。  
「ちゃわん」と「子ども」。意外と共通点があるんじゃないかな? ...そんなことを思っています。  
「『一人もかけてはいけないからじゃない?』ってお母さんが言ってたよ」と、Yさんが話してくれました。

(「ちゃわんNo.6」より)

担任のY先生の「ちゃわん」はNo.9まで発行されている。

-2000/04/24(月) -Vol.2-

### 総会終了 ~新会長挨拶~

いよいよ正式にスタートしました。

MLに流した挨拶の原稿を持ってマイクに向かいましたが、喉がカラカラで、ギャグも入れられませんでした。(笑)

前会長のSさんを初めとした運営委員の皆さん、そして各地区、各学級の委員の皆さん、一年間ご苦労様でした。心からお礼を申し上げます。

同時に、皆さんのさわやかな顔を何とも言えない複雑な思いで、眺めている自分がここにいます。

「よし、やろう!」という晴れ晴れとした気持ちにはまだまだなれないものでして、一年後にスッキリとした顔をしてこの場所にいる自分を夢見ています。

最近、名古屋での中学生の恐喝事件や一昨日起った沼津での高校生殺害事件など、子ども達の身の上についていつ何時、何が起きるかわからないという状況が生まれています。

僕自身、かつて私立の高校教員をしていました。その時にも色々な事件、出来事がありました。万引き、飲酒、喫煙、シンナー、家出、暴行、恐喝.....、クラスの生徒が自殺したこともありました。当時から色々問題はあったわけですが、今の子ども達を取り巻く環境は、もっとひどくなっているのは事実です。

しかし、子ども達は好きでそうなっているわけではなく、そうした環境、社会を作り出しているのは、他でもない僕たち自身、大人達だと言うことです。

<略>

P T Aに関わる親の活動についてですが、これは仕事と家族が最優先されるべきだと考えます。悪い言い方をすれば「片手間」になるわけですが、できることはやる、できないことはできない、ということを引きつらさせないといけなくと思っています。だから、「ま、いいじゃん!」で笑ってすませることもあるかと思いますが、その点は、寛大な気持ちで支えて行っていただきたいと思います。

但し、子ども達の命に関わること、人権に関わることはについてはこの限りではないことは申し添えておきたいと思います。

<略>

最後になりますが、こうしたP T A活動という組織を支える上で、皆さんへのお願いです。「P T Aや学校が自分に何をしてくれるか、というのではなく、自分がP T A活動や学校に何ができるのか」という考え方を持っていただきたいと思います。

一年間よろしく申し上げます。

人前で話すことに慣れていない人にとっては、「人前での挨拶」ってのはとても辛いだろうなあ.....。なんて思っていました。

---

## 懇親会

昨年度、会合の長さもさることながら、懇親会の多さにも閉口しました。  
¥5,000 ~ ¥6,000の会費もさることながら、その都度女房にお金をもらっていくのも何とも言えない感じがした。

そしてその度毎セッティングされている二次会。

僕は別にみんなと飲んだりすることは嫌いではないが、堅苦しいのは嫌いだ。

で、新しい運営委員の人達に次のような文書を書いて、次回の会合の話題にしようということにしました。

「懇親会は年1回にする。後は飲みたい人が企画する」で行きたいと思ってます。う~ん、田舎だからでしょうかね? (..)

昨年度運営委員会が関わる懇親会は

5月...新旧運営委員会懇親会

6月...PTA委員懇親会

7月...小中合同懇親会

9月...球技大会打ち上げ(保体部)

12月...忘年会

3月...送別会&ご苦労様

がありました。

そんなに必要でしょうか? かなり負担になっているのではとも思います。また、従来のような「出席を要請」したり「事前の場所とり」などに苦労するようなあり方はどうなのでしょう?

一列横並びではなく、「んじゃ、今度飲みに行きましようか?」とか「今度お昼にお茶しませんか?」じゃダメですか?

また、懇親会の際には必ず「二次会」が設定されてました。今年度はこれをやめたいと思います。歌いたい人はカラオケへ! ラーメン食いたい人はラーメン屋さんへ! お茶したい人はどうぞ喫茶店へ!

で行きましよう~!

---

## 「会長さん...」

この4月から僕が学校に行ったときの僕に対する呼び方が変わった。

去年までは「すずきさ~ん」「おさむさん」「ゆーた君のお父さん」だったのに.....。

「肩書き」が重要になることも時にはある。

また、「肩書き」が好きな人もいるだろう。

ま、人それぞれ。状況によっては異なる。

HPに「先生って呼ばないで」というのをアップしてある。

<http://www.osamu.net/gakko/sensei.htm>

[http://www.osamu.net/gakko/sensei\\_2.htm](http://www.osamu.net/gakko/sensei_2.htm)

僕は「肩書き」が嫌い。でも、学校の「先生達」は「会長さん」って呼ぶ。

イヤだ!

一方、今の小学校の先生達には「先生」と僕は呼んでいる。

ホントは「さん」でいきたいと思っているが、職員室など子ども達がいるところでは、意識的にそうしている。

学校を離れた所では「さんづけ」でいきたい、と思っているが、「先生達」はどんな反応をするんだろうか?

---

## 【授業参観】

21日の金曜日のPTA総会の前に、授業参観があった。

どうしようかなあと正直悩んだ。

ゆーたのいない授業を見るのが、やっぱり寂しかったというのが一番の理由。

一方、教室の雰囲気や、Y先生がどんな雰囲気で行っているのかも感じたかった。

校長室で少し話をして、教室に向かった。

お母さん達がたくさん来ていた。やはり年度初めの参観会は出席率が良い。



顔見知りのお母さん達もずいぶん増えた。  
通りすがりに「ゆーた君、どう？ 元気？」と声をかけてくれる。  
「ま、ぼちぼちですわぁ～」と笑いながら答える。

僕はローカで授業を聞いていた。  
Y先生が用意していた教材は、大河内清輝君の遺書だった。  
ドキ、とした。  
かつて僕も命に関わる話になったときによく大河内君のことはよく触れた。  
愛知県の西尾市のお宅にも何度か足を運び、お父さん、お母さんとも話をした。お母さんから、手紙をいただいたこともある。

先生が遺書を読み続ける。  
ドキドキはもっと激しくなった。

僕は直接、生徒や子ども達に向かって語れなくなったが、こうしてきちんと子ども達に命のことを伝えていこうとする先生に直面したことが、何とも言えない興奮を感じさせたのかもしれない。

Y先生は毎週水曜日、ゆーたの顔を見に来てくれる。  
他愛のない話をした後、コーヒーを飲みながら僕と話をしていく。  
小さな子どもさんがいるというのに.....

素敵な先生だ、と思う。

【今週のPTA & お知らせ他】  
4/28（金）懇親会（新旧運営委員会ご苦労さん！）

## -2000/05/02(火) -Vol.3-

---

### 基本方針 ~運営委員会を前に~

---

慌ただしい4月が終わり、GWに突入。これまではPTA活動の助走期間のおゆなもの？ 連休明けには、第一回の運営委員会（本部の委員会）が行われます。

運営委員会の前に、案内と一緒にPTA活動について触れました。一部ですがご紹介します。何、これえ～？ ってのもあるでしょうが.....（笑）

#### 1、原則

決して無理をしないこと。  
仕事・家族が最優先です。  
会合に出席できない、行事等に参加できないことは当然ありますので、その際には遠慮なく申し出てください。  
会合等に欠席する場合には、その時の対応だけはお願いします。

#### 2、会議について ~短時間で密度の濃いものにするために~

- ・会議の時間は19時～20時30分を目処にし、最長でも21時までとする。緊急性のあるもの、重大な場合はのぞき、会合は21時でうち切る。
- ・上記を実行するために事前の準備をしっかりと行う。
  - 会議の資料は事前に各運営委員に配布するようにする
  - 報告事項と討議事項を整理しておく。
  - 全体で討議が必要な事項については、討議のポイントを事前に全員にわかるようにしておく。
- ・会議中は禁煙とする。  
.....2時間くらいは我慢しましょう～！我慢します（^^ゞ
- ・会合の際、学校でのお茶等の準備はやめる。 ...飲みたい人は自分で準備をどうぞ！  
(以下略)

---

## 会議の時間 ~短ければ良い?~

---

会議の時間ってどのくらいなのでしょう？

去年は夜の7時から始まり、9時前に終わることはまずありませんでした。

遅いときは、11時近くになることも。

もう少し事前の準備を進めておけば、と思うことも。ということで、今年は21時打ち切り！という線を提案しました。

：\*：\*：\*。：\*：\*：\*。：\*：\*：\*。：\*：\*：\*。：\*：\*：\*。

「職場から急いで車を走らせ、その中でコンビニのパンをほうばってました」

先の運営委員会の懇親会で、ある委員の方がそんなことを言いました。

「引き受けた以上は.....」という思いはどの役員にもあり、一年間の任期を終えた役員の皆さんには、ホントご苦労様と思います。

実際、一生懸命に関わっているお父さん、お母さんと接することができた去年一年間は、色々な意見交換ができて、とっても良かったと思っています。

で、会議の時間は短ければ短い方が良いのか？ということについては、僕はそうではないと思っています。

逆に1時間もかからずにさっさとやれるようなことなら、いちいち集まる必要はなく、文書や電話で済ませられることだと思います。

親達が仕事の合間をぬって、会合に駆けつける以上、なんらかの意見交換があったりして、会議への参加した実感、というのが大事だと思います。時間が余ったら、フリートークなどを入れたい、と。

「オフライン」の重要性でしょうか？

---

## 続・懇親会

---

先週4/26日に行われた懇親会。教員、父母あわせて30数名の参加でした。

「本日は二次会は設定しておりません。行きたい人はどうぞ～」とアナウンス。

その内、ある役員の方が、「行きましょう～」って言い出して、二次会に。

結局、20人近くがまたまた飲み直し。

その後、三々五々散らばって、最後は5人でラーメンを食べて帰宅。

12時を回っていました。

一方、懇親会の会費は大体6千円前後。二次会、ラーメン代などを含めると毎回一万円近くの出費になる。これは扶養家族の僕にとっては非常にきつい。3千円くらいで、ってのは学生的な発想？（笑）

でも、「行きたい人はどうぞ～」は大事だと思う。

カラオケも嫌いではないが、折角の機会だからゆっくり話したいと思う。

中には、カラオケ行きたかった、っていう人もいたみたいだが、今度、自分から声をあげればそれで良いことだ。

また、昼間の「お茶会」なんかも良いんだろうな。勿論、仕事がある人はだめだけれど、昼間じゃなければダメ、って人もいるだろうから。

「懇親」.....言葉が上っ滑りした懇親会ほど苦痛なものはない。

---

## チャレンジ教室

---

先週の木曜日、市が主宰する不登校の子ども達を対象とした「科学教室」にゆーたと二人、参加してきました。

模型の飛行機を作った後、おねえさんの案内で館内を見学。その後プラネタリウム.....。

全部で2~30人でしょうか？親子一緒に参加しているところもあれば、中学生同士で来ている子ども達もいました。

ゆーたは科学館のおねえさんの側にくっついて、色々とお出されるクイズを楽しんでやってみました。

でも、全体的に散漫で「集合～！」とかのかけ声になんともいえない違和感を覚えました。また、トーンは説明調が多く、子ども達の相手をする、というよりもあくまでも、主催者のプランに沿って行動する、というのが何とも言えなかったです。

プラネタリウムの時間、僕は熟睡してしまいました。(^^ゞ)

---

## 今月のPTA もう、泣けてきそう.....。

---

5/6(土)三役会議 > 運営委員会の準備  
5/7(日)自治会懇親会 > 今年町内の班長です(涙)  
5/9(火)第一回PTA運営委員会  
5/15(月)施設部部会  
5/20(土)市P連総会～懇親会 < 午後1時から9時までですって！  
5/24(水)地域体育振興会会合 < 自治会、子ども会、小中PTA etc  
5/25(木)公民館運営委員会 < PTA会長はそのメンバーですって！  
5/26(金)旧PTA運営委員会飲み会 < これ、息抜き！  
5/27(土)PTA役員一斉補導 < 市内のPTA会長さん達による  
日程未定...小中PTA合同会議、地区健全育成会、各部部会(教育、保体、校外指導)  
なんか、泣が出てきそう.....。(;\_;

記号の見方 自分が関わる会合、大事、大切！  
はっきり言って苦痛！ なんでえ～！ って思うヤツ。  
あはははは、楽しみ！

「子育て.....」のメールマガジンに書きましたが、私立の学校から入学案内のダイレクトメールが送られました。

どこで個人情報を知ったのでしょうか？とっても驚きました。

「子育て...」のバックナンバーはこちらです。

<http://jazz.tegami.com/backnumber/frame.cgi?id=0000003437>

.....でも、まぐまぐのサーバーが調子が悪いみたい(--;)

## -2000/05/10(水) -Vol.4-

---

### 第一回運営委員会 ～一人一人の思いを～

---

「いやぁ、よく2時間で終わりましたねえ～」とは会合が終わった後の校長さんの言葉。昨日、何とか第一回の運営委員会が終わりました。

7時05分から始まり、終わったのが9時5分。やっぱ、9時には終わりたかったのですが、ま、許容誤差と言うことで.....。

「意見交換」を最初に行いました。ともすると会議に参加しても結局一言も話すことなく帰っていくということもあります。ただ、じっと聞いているだけの2時間は、苦痛だろうって思います。

そんなわけで一人一言ずつ、PTA活動に関して思っていることなどを語ってもらいました。委員15名+学校4名。一人の時間は短かったけれど、その短い中にみんなの思いが込められていました。

- ・上司に頭を下げて会議に来ました....。
- ・今晚、子ども達はマクドナルドです....。
- ・気軽に参加したいけれど、まだまだ気が重いというのが本音です。
- ・やはり会議に出るのは無理がある。でも、どうせ無理するなら有意義なものにしたい。
- ・今日の会合のために主人に会社を早退してもらった。二人で引き受けよう、って話をしたので、私が帰ると「ご苦労様」と言ってくれる。
- ・28年前に卒業した時と、プール、正門は変わっていない。当時の恩返しのつもりで.....。
- ・今まで知っている人がいなくて、色々な行事に出たことがなかった。
- ・学校、保護者が同じ土俵に立てるようにしたい。 etctc.....

で、内容はこんなことを話しました。ま、読んでも面白くも何ともないかもしれませんが.....

- ・意見交換(PTA活動全般に対する思いなどを自由に)...30分程度

- ・報告事項 学校、保体部、教育部、広報部、施設部、校外指導部
- ・審議・確認事項
  - 保体部...親子親睦ドッチボール大会について
  - 教育部...教育講演会について
  - 施設部...資源回収について確認(詳細別紙)

三役から

- a、夏休みキャンプ実行委員会結成について
- b、各学年テーマ設定について
- c、小中合同の会合、懇親会等について
- d、交通安全対策委員会について
- e、運営委員会ニュースの発行について
- f、その他(懇親会、会議時間について等)

学校からの提案

6/15に交通安全を語る会実施

交通安全宣言をし、「毎月18日を交通安全の日」に設定したい。

- ・その他連絡事項

【おばあちゃん劇団公演】 ~平均年齢82歳の劇団「ほのお」~

+-----+

年二回、春と秋に小中合同で教育講演会なるものを開きます。

7月が小学校の担当。で、今年の教育部長さんは顔が広く(?)、平均年齢82歳のおばあちゃん劇団を呼ぼうということになりました。

劇団名は「ほのお」。

結成当初は「ともしび」だったのですが、人生、最後の時こそあかあかと燃えよう!ということで「ほのお」に変更したとのこと。

なんか、元気なおばあちゃん達の公演、今からとっても楽しみです。

:.:.'° 。.:\*.'° ° '.:\*:.. :.\*.'° 。.:\*...\*:

で、費用も小学校の予算の範囲内ということで、とっても安くしてくれました。で、会合の席で、「この地域でとれる野菜のカンパを募って、持って帰ってもらおう~!」「老人会にも声をかけて、一緒に観てもらおう~!」といった声が出されました。お金よりも「気持ち」だと思いますね。

【インターネットの活用】 ~e-mail 10/15~

P T Aの運営員(本部役員)は15名。そのうち、現時点でインターネットに接続している人が10名。これは使わない手はない、ということでできる範囲のことは、e-mailでやりとりするようにしています。その分、アチコチの家に出向き、メールの設定等のフォローが大変と言えば大変ですが、長い目で見れば結局は楽になるんですよ。

つい今し方も、教育部の部長さんから電話があり、部会の開催案内を見て欲しいとのこと。

「今からそちらへ行きますけれど...」

「いやいや、メールで送って下さい。その方が手直しも楽でしょ?」

ということで打ち合わせ終了!チャンチャン!

:.:.'° 。.:\*.'° ° '.:\*:.. :.\*.'° 。.:\*...\*:

P T Aの掲示板も設置しました。まだ、全会員には伝えてありませんが、とりあえず役員さん達で試験運用です。勿論、パスワードを設定してあります。

この掲示板をコミュニケーションの中心に据えると、インターネットに繋がっていない人達を阻害することにもなりかねないので、これはあくまで、「お遊び」という位置づけですね。(^^ゞ

学校の先生達でe-mailアドレスを持っている人はいないみたいだ。(--;)

全国各地には色々活用しているところがあるでしょうね。

全員がインターネットに接続できてない中で、どんな感じでやっているのでしょうか.....?

---

## 少年の事件を語ろう！ ～MLでの話題より～

---

MLへの投稿からの転載です。17歳の少年達の犯罪。親として考え込んでしまいました。

:.:.'° 。.:\*:. '° ° '.:\*:. .:\*. '° 。.:\*:.:\*.:

少年の事件について、PTAの会合で大いに語ろうではありませんか！  
私のこれまでのPTAの経験では、こういう事件などのあとの会合でもほとんど語られることはありませんでした。  
議題に挙がってもいないのに「みなさんはどう思いましたか？」ということすら言い出しにくく、イライラしたこともありました。

ホンのひとことでいいので、みんなで意見や感想を出し合うことがとても大切なような気がします。結論なんか出す必要ないのです。なんてたってPTAですから。子どもが活動の柱にあるわけですから。

きっと、「人間のいのちの尊さを.....」「人間どおしのコミュニケーションのとり方が.....」など、大事なキーワードがいくつも出てくると思います。

---

## ゆーた通信 ～学校とのつながり～

---

担任の先生は、毎週水曜日我が家にやってくる。  
ゆーたもそれを心待ちにしているようだ。  
今日は校外学習で、博物館に出かけ、銅鐸のキーホルダーをおみやげに持ってきてくれた。

ゆ...「う～ん、いまいちだなあ～(--;)」  
お...「オイオイ、ゆーたに買ってきてくれた気持ちに、まずはありがとうじゃないかあ～？。パパだったら、二度とゆーたに買ってくるモンか、って思うよな(笑)」  
ゆ...「むぎゅ～。そ、そういう意味じゃあ.....(^ゞ)」  
担...「そっかあ、でも、先生はめげないからな！がはははははは！」

:.:.'° 。.:\*:. '° ° '.:\*:. .:\*. '° 。.:\*:.:\*.:

教室に「ゆーた通信」と題して、ゆーたからの手紙を書くコーナーを作ってくれた。  
書いた内容はさもないことだが、今日は、それに対するクラスの子も達の声を持ってきてくれた。  
別に「是非書いてあげてくれ！」と言ったわけではないとのこと。  
今日我が家に来る前に、箱を覗いたら10通以上集まっていたと。  
ゆーたもまんざらではなさそうだ。  
みんなのメッセージには「早く学校に来てね！」という言葉が見られるが、それよりも、自分に声をかけてくれる人がいる、自分の事を受け止めてくれる人がいる、とすることが嬉しいのだろうな、と。

ゆーたは、またクラスのみんなに向けて「ゆーた通信」を書いて、先生に渡した。

:.:.'° 。.:\*:. '° ° '.:\*:. .:\*. '° 。.:\*:.:\*.:

僕の方は.....、と言うと忙しいです。  
4、5月は忙しいよ、と言われてましたがこれほどとは.....。  
「宛職」.....会長であるが故に出ないといけない会合が、次々と入ってきます。  
知らず知らずのうちに、おいまわられているんでしょうか？  
僕の心の幅がどんどん狭くなっているような感じがしてなりません。

これが年度当初心配していたことだったのですが、いざ具体的にしてみると、どう自分の心の中で折り合いをつけて良いのか、戸惑ってしまいます。

---

## 今後のPTA 続々と入ってくる会合.....もう、笑うしかない？

---

.....これはどちらかというと僕のメモ的なものですね。

印は、新たに追加された会合です。 (--;)

5/15(月)施設部部会

5/16(火) 夢をはぐくむ推進協議会(\*1)  
校外指導部長との打ち合わせ  
5/17(水) 教育部部会  
5/18(木) 健全育成会事務局会議(\*2)  
5/19(金) 校外指導部会  
5/20(土) 市P連総会・学校生協総代会～懇親会  
子ども役員会  
5/24(水) 地域体育振興会会合  
5/25(木) 公民館運営委員会  
5/26(金) 放課後児童会役員会  
旧PTA運営委員会飲み会  
5/27(土) PTA役員一斉補導  
5/30(火) 健全育成会

\*1...やがて設立される「学校協議会」の研究機関です

\*2...中学校区の子ども会、幼稚園、小中、自治会などで構成されています

## -2000/05/24(水) -Vol.5-

### どうせやるなら..... ~ 各部会開催 ~

最近、PTA活動・PTA会長というものに対する、僕の意識がはっきりと変わってきたのを感じる。  
先週、色々な部会に参加して、運営委員、各部の部員さん達の話を聞いていると、後ろ向きな発言はほとんどなく、むしろこうしたらいい、という意見、アイデアなどもでてきた。  
心の中では、「あ～ああ」というため息もあるだろうが、「ま、なった以上は.....」という気持ちの方が強いように思えた。

こうした中で、「大変だから」と変な遠慮をする事の方が、せっかくなった役員さん達に失礼なことだと思った。

これは僕自身にも言えることだ。やる、と引き受けた以上は、色々な矛盾はありつつもきちんとやるべきだとも。

「ホントはやるつもりではなかったんですが」というネタは、もう古くなってしまったと思う。(^^)

### 母親委員会 ~ 市P連総会～学校生協総代会 ~

高知県の小学校のPTA会長になられた方から、次のようなメールをいただいた。

昨日、市の会長会がありまして参加しました。  
今年の全国大会は山梨県で8月にあると聞きました、そのチラシを見た時「観光パンフレットみたい」と思いました。  
世間では子供が危ないとか、地域一体型の教育をなとど言われているのに、その危機感はそのチラシからは感じ取れませんでした。  
あと、母親の会というのもイマイチ分かりぬくいと思いましたが、選ばれた人も戸惑っていました。

で、行って来ました。市P連の総会。僕たちのところにもありました。

「母親委員会」というヤツが。

「浜松市小中学校PTA連絡協議会」というのが正式名称。

その中に4つの委員会がある。

- 1) 総務委員会(校外生活指導委員会)
- 2) 成人教育委員会
- 3) 広報委員会
- 4) 母親委員会

この「母親委員会」の主な活動として以下のように書かれている。

「子どものしつけや保護者の家庭における母親の役割と単位PTAの母親会員としての望ましいあり方を研究するとともに、指導力の向上を図る。

研修集録『あしあと』の発行。市P連主催『合唱の集い』を主催」

うーん、なんだこれ！ と思った。父親委員会ってないんだなあ。

「これ、変ですよねぇ」と僕が言う前に、一緒に出席した校長さんが、「これ、変だよねぇ」と言った。思うことは同じだった。

---

## 背広にネクタイ ~ 「会を代表する」って？ ~

---

「みんな背広にネクタイをしていくんだらうなあ」

そう思いながらも、僕は綿のパンツにポロシャツという姿で、市P連の総会に出席した。さすがにGパンでは行かなかったけれど.....。

ま、校長さん達は「背広・ネクタイ」だらうな、と思ってはいたが、PTAの会長さん達も、み-----んな、「背広・ネクタイ姿」だった。

「会を代表する」ということで、僕の思いを全面的に主張ばかりするわけにはいかないだろうと思いつつも、会議は背広とネクタイなの？ という思いは消えなかった。無難だからなのだろうか.....？

∴∴∴∴∴ ∴∴∴∴∴ ∴∴∴∴∴ ∴∴∴∴∴ ∴∴∴∴∴

森首相の「神の国」発言が物議を醸しだしている。

僕は個人的に森さんが、何を思おうとかまわないと思っている。

ただし、個人の思いと、その組織なりを代表する「公人」が口にすることは、全く意味合いが違ってくることだ、と我が身に置き換えて思った。

もっとも誰を代表に選ぶかは、その選んだ人たちの責任だらうが.....。(^^ゞ

そして色々な閣僚のあまりにも情けない(?)発言が多いのも事実だが....。

やっぱ、PTA会長は「背広にネクタイ」なのかなあ、と。(笑)

---

## 懇親会費用 ~ PTA会費で予算化~

---

先週の土曜日の市P連の総会の後、近隣の小中学校9校が集まって、会合と懇親会を行った。これは毎年恒例となっているもので、各学校の校長、教頭、PTA会長が出席して今年度の幹事校を確認したりする場所でもある。

僕などの新参者の役員にとっては、これからつきあいをしていく他校の会長さん達と話ができる、良い機会だと思った。

∴∴∴∴∴ ∴∴∴∴∴ ∴∴∴∴∴ ∴∴∴∴∴ ∴∴∴∴∴

その時の懇親会の費用 ¥6,500。

当日の朝、女房に「今日の費用があ.....」と小遣いをもらった。

会場で教頭さんに

「あのぉ、会費ですけど.....」と聞いたところ、

「これは予算の中に入っていますので結構です」という返事をもらった。

「.....?????」(..)

PTA会長の懇親会費用は、予算に組み入れられていて、校長、教頭は自費ということだ。中学校との兼ね合いもある、とのことだ。

良いんだらうか？

この話は、今度の三役会議、運営委員会でも相談したいと思っている。

個人的には、自分の飲み食いは自分で支払うべきだと思っているから。

でも、「公務」として出るのだから、そうしたお金は予算化されて然るべき、という考えもあるんだらうなあ。

お酒が入らないと「懇親」はできないんだらうか.....？

また、僕のように女房に養ってもらっている身には、「懇親会費用」は、とっても負担なのも事実なんだなあ…。

よく、子ども達に言う。  
「自分のお尻は自分で拭くでしょ？ 人に拭いてもらう？ (^\_^)」って。  
来月にも市長の後援会+情報交換+懇親会という会合がある。

……とりあえず、女房にもらったお金は、ハードディスク代金に化けたのだが……。  
また、教頭先生には「自分の飲み食いの分は支払いたい」と言っておいた。  
うーん、ハードディスク代金をどこから出そうか？ おい！

---

## ゆーた通信 2 ~友達、そして親…~

---

昨日、6年生の各クラスの委員2名と学年の先生達との会合があった。  
「鈴木さんも時間があったら、参加してください」と声がかかり出かけてきた。  
その会合自体もとっても有意義でおもしろかったが、会合が終わった後、同じクラスのお母さんと、担任の先生と三人で立ち話になった。

「子どもにも親にも鈴木さんから、きちんと話をしてほしい。学年全体の場所でも良いと思う。何となく、というのはわかるけれど、どうしていったらいいか、どう子ども達にアドバイスしたら良いか、親としてできることがあるんじゃないか」ということだ。

とっても嬉しかった。  
今までも、学年の先生達に「子ども達や親達に対して、説明した方がいいというなら、いつでも僕は話をする用意はあります」そう伝えてきた。  
でも、これは受け止めるクラスの状況、学年の先生達の状況によって、やらない方がいい場合もあるから、あえて強くは言ってこなかった。  
でも、他の親から、我が子にとっても大切なこと、という捉え方をしてくれるならば、きちんと話すべきだと僕も思う。

:\*:・'° 。 :\*:・'° ° '・\*:.. :\*:・'° 。 :\*:...\*::

「ゆーた通信が貼ってあるから、私も手紙入れてきた、って娘が言ってたよ」  
去年同じクラスだった女の子のお母さん。今、一緒に運営委員をやっている。  
会合が終わった後、そのお母さんが伝えてきた。

ホント気にしてくれてるんだなあ……(;\_;)

:\*:・'° 。 :\*:・'° ° '・\*:.. :\*:・'° 。 :\*:...\*::

友達が遊びに来るようになった。  
同じクラスの男の子だが、何度か電話をかけてきてくれる。  
子ども達の笑い声、ゆーたの笑い声……。  
良いモンだなあ、と。

### 【お知らせ他】

「夢をはぐくむ推進協議会」ということで話し合いがありました。  
これ、面白かったです。次号できちんとお伝えしたいです。  
親子親睦ドッチボール大会の賞品として、アイロンプリントのステッカーはどうでしょうか？ と提案したら「そりゃ良い！」となりました。作るのは大変ですが、色々イメージが広がってきます。

---

-2000/10/05 (木) -Vol.6-

---

P T A 全国大会 ~ 第 4 8 回 日本 P T A 全国研究大会 ~

---

8月の25, 26日と山梨県で行われてたP T Aの全国研究大会に参加してきました。



社団法人日本PTA全国協議会のHPに、分科会の内容がアップされています。僕は、特別分科会1のパネルディスカッションに参加してきましたが、HPの「まとめ」は、とっても「きれいに」まとめられていて、違和感を感じます。

HPはこちらです。 > <http://www.nippon-pta.or.jp/index.htm>

第1分科会 組織・運営

たくましく生きる子どもを育てる21世紀のPTAの創造

<http://www.nippon-pta.or.jp/oshirase/48th-sokuhou/index01.htm>

第2分科会 家庭教育

家族で汗を流し心豊かな子どもをはぐくむ家庭とPTA活動

<http://www.nippon-pta.or.jp/oshirase/48th-sokuhou/index02.htm>

第3分科会 学校教育

創造性に富み人間としての生き方を育てる学校とPTA活動

<http://www.nippon-pta.or.jp/oshirase/48th-sokuhou/index03.htm>

第4分科会 情報活動

子どもたちの夢と希望を家庭・学校・地域で語れる情報活動

<http://www.nippon-pta.or.jp/oshirase/48th-sokuhou/index04.htm>

第5分科会 地域連帯

体験を通して心と体を育てる地域社会とPTA活動

<http://www.nippon-pta.or.jp/oshirase/48th-sokuhou/index05.htm>

第6分科会 人権教育

自他を愛しいじめ・不登校をなくし、命の尊さを育む人権教育

<http://www.nippon-pta.or.jp/oshirase/48th-sokuhou/index06.htm>

第7分科会 国際理解

異文化とのふれあいに自分を語れる国際理解教育

<http://www.nippon-pta.or.jp/oshirase/48th-sokuhou/index07.htm>

第8分科会 健康安全

健全な心と体を育む食生活

<http://www.nippon-pta.or.jp/oshirase/48th-sokuhou/index08.htm>

特別分科会1 パネルディスカッション

21世紀「学校は こう変わる」

<http://www.nippon-pta.or.jp/oshirase/48th-sokuhou/index11.htm>

特別分科会2 フォーラム

「生きる力を育てる学校」

<http://www.nippon-pta.or.jp/oshirase/48th-sokuhou/index12.htm>

第22回

広報紙コンクール表彰式

<http://www.nippon-pta.or.jp/oshirase/48th-sokuhou/index20.htm>

#### 【21世紀 学校は変わる】 ~ パネルディスカッション ~

僕の参加したパネルディスカッションの中で、気になった言葉をメモしました。

特に寺脇研氏(文部省大臣官房政策課長)の言葉の中には、「ん??？」と思うことがたくさんありました。

不十分ですが、以下のようなことを言っていました。

.:\*. '° 。 .:\*. '° ° ' .:\*. '° .:\*. '° 。 .:\*. '° .:\*

#### ・学校が変わる

##### 1) 学校選択の自由

親が学校を選ぶことができる。学校がまだ信頼されている間に実施。親が選ぶことによって、親も学校教育に責任を負うようになる。学校は選べるが、結果として自分の学区の学校を選ぶようになればベスト

##### 2) 学校評議員制度の導入

a、学校をよくする b、そのための汗をかこう c、全体の思いを代表する

そうした人に評議員をやってもらいたい。無理におくと変になる。現状のPTAが学校評議員になっていくとよい。

##### 3) 新学習指導要領

元々は13年前の中教審で出されたことが、いよいよ始まるとうるときになって、文句が出てくる。「学力低下論」は学習塾と国立大学から出されている。

今の大学生は大学に行っているのに勉強していない。

> 学ぶことの楽しさ、意味、大切さを知らない = 教えてこなかった

・受験制度が変わる～国立大学に押し寄せる波

1) 子どもの数の減少...安かろう、悪かろうでは学生が集まらない

2) 納税者の厳しい評価。...遊んでいる学生、まともに授業をしない大学に税金を使わせない。そのための「独立行政法人化」

3) 外国の大学の参入...今までは外国の大学は日本に開設できなかった。

> オックスフォードやケンブリッジ大学が入ってきたときに、東京大学が一番か？

・40人学級...過去は一律だが、今後は都道府県の裁量に任されていく。

・「学級定数は変えない」(お金がかかる)

・非常勤講師を活用する

・教師でない人たちの活用

今後は

a、私立学校をつくりやすくする

b、学力が身に付いているかをはかるテストを2002年より実施する。

c、学校、教師への評価を子ども、保護者、地域住民によって行っていく

d、給与体系の変更

e、若い先生が雇えない実情から、非常勤>常勤の道を探る

・教員の問題

「ダメな教師」だからといって辞めさせるにはいけないから、仕事の流動化等を考える。

...高学年の算数だけ教える＝一つの学校だけではなく複数の学校に勤務する。

...フレキシブルな勤務形態も生まれてくる。

a、文部省が強い権力をもって、という方向は難しい。

> 地域コミュニティへの移行＝地域が学校をどう変えるか、ということが大切になる。

b、子ども達にも「学ぶ自己責任」を求めていく

高校は2年でも、5年かかってもいいけれど、来たくないのに来るのはやめる

：\*・'° 。 .:\*・'° ° '・\*:.。 .:\*・'° 。 .:\*...\*:

僕の感じたことは、「学校は混乱するだろうなあ」というの第一です。

親にしても教師にしても、文部省が今まで上からががんに進めてきたことを今度は「親や地域が責任をもって！」とくるのですから。十分な論議や意見を反映するシステム、もっと言えば、意見を出すことすらままならなかったのにいきなりそんなこと言われたところで、どうなるのだろう？ と。

とにかく学校は大きく変わろうとしていることは事実です。

そのことを親や教師がどれだけ意識できるかが、問題だと。

## 2学期スタート ～ やっぱり矛盾？ ～

2学期が始まった途端に、色々な会合が入ってきました。

10月に行われるバザーを終えれば、大きなPTA行事はありません。

次年度に向けて動き出さなければ、と思います。

一方、一学期の中頃から、ゆーたは自分の思いをどんどん口にするようになりました。カウンセラーから見れば、心に押し込めていたことを表現できるようになったということで、「前進」と評価しますが、毎日顔をつきあわせている方としては、たまったモンじゃない、というのも正直なところですよ。

特に、おじいちゃんやおばあちゃんの対応も、「今しっかりさせないと！」という所が出発になりますから、ゆーたとぶつかることが多くなります。

そうなると、ますますゆーたはイライラして感情を爆発させる。

おじいちゃんやおばあちゃんの「何とかしてくれ！」という矛先は、僕に向かってきます。

一方、PTAの活動自体は、苦ではないですが、息子の気持ちに振り回される日々の中、落ち着いて物事を考えるということが、難しい状態です。そうなると、最低限のことを「こなす」という形になってしまいます。

本来なら、PTAの活動など、とっても面白い活動なのですが、どうしても乗り切れない自分がいます。

難しいですね。

【お知らせ他】  
お久しぶりです。瞬間的に考えること、思いつくことはたくさんありすぎるほどです。しかし、なかなか.....。

## -2000/10/29 (日) -Vol.7-

### **バザー終了！ ~ しめて59万4000円！ ~**

10月22日(日)に、バザーが終わった。  
このバザーは、PTA全ての役員(クラス委員、地区委員)総動員で行われる。役員総勢、100名の保護者が動く。(家庭数600あまり)

9/5(火) ... 実施方法検討  
9/14(木) ... 全体打ち合わせ  
9/20(水) ... 協力依頼文書配布 (PTA会員 / 自治会回覧板へ)  
10/9(月) ~ 10/19(木) ... 物品回収(各地区毎)  
10/17(火) ~ 10/19(木) ... 物品搬入・物品整理  
10/20(金) ... 開封・整理・配置根付け / 当日打ち合せ / 根付け最終チェック  
10/22(日) ... バザー / 片づけ

準備期間も含めれば、2ヶ月間。このバザーが終わると、その年度のPTA活動はおしまい、とまで言われている。

膨大なエネルギーを要すること。

資源回収、バザーで年間100万円の収入がある。  
要は、そのお金の使い途。

PTAの行事とは言え、学校の先生達は、PTA担当の教員以外は、ほとんどノータッチ。でも、お金は子ども達の教育活動に使われるのになぁ、という疑問が頭をかすめる。

「申し訳ありませんねえ~」「ありがとうございます」と言われるが、僕としてはそんな言葉よりも、先生達が一緒になって取り組んで、  
「よし、今年はこれに金を使うんだ！」  
と言った言葉が欲しいと思う。

「PTAの人たちを買ってもらいました」という先生達の言葉は、嫌いだ！  
PTA = 「親」の活動、という意識が抜けない先生がたくさんいるんだな。

### **相次ぐ相談 ~ 担任と親とのトラブル ~**

2学期になって、子ども達にもクラスにも色々と変化が出てくる。  
ここ1週間の間に、僕の所に「担任の先生のことです」と言った相談が2件ほどあった。  
僕が会長をやっているからなのかはわからないが、一人は去年一緒に役員をやっていた人で、「誰に相談して良いかわからなくて...」ということ。  
「元教員」ってのはきいているのかなあ???

:\*:~'。 .:\*~'。 。' ~\*:.。 .:\*~'。 。:\*~\*~\*:

#### 【相談1】

自閉症的傾向があり、周りの子どもとうまく関われない。  
しかし、担任の先生が「自閉症的な子ども」に対する指導方法を知っているとは思えず、感情をあらわにしてその子に接する。周りの子ども、明らかにからかったりバカにしたりする様子が見える。

#### 【相談2】

クラスに手を焼いている子どもが数人いる。その子達の行動に怒った担任が、一学期末のクラスの「お楽

しみ会」を突然、取りやめてしまった。

子どもはとっても楽しみにしていたのに……。一部の子供達への気分、感情で他の子供達への接し方が変わってしまう。

。.:\*:~'° 。.:\*:~'° ° '.:\*:.。.:\*:~'° 。.:\*~'~\*:

二人共に共通していることは、「担任への信頼感の欠如」ということだ。

他にも「噂」的に、「6年生では…」とか「先生が…」と言った話がよく耳に入ってくる。

一番の問題は、こうしたことを曖昧にしていると、噂だけが膨れあがり、大きな問題となって表出したときには、もうどうしようもなくなっていること。

今のうちに、担任や学年の先生との関係を再構築していかないといけないと思う。

で、校長と先週話をしてきた。

来週には、【相談1】のお母さん、その子をよく知っているお母さん、僕の三人と校長さんとまず話をすることにした。

また、【2】のケースでは、担任との話の前に、僕と学年主任の先生と話をすることにした。

いずれにせよ、「教師の人間としての資質」が問われるだけに、非常に難しい問題だ。

【PTAって何?】 ~ ちょっと見つけたサイト ~

このメールマガジンを書いているとき、MLで「ナイトハイク」の話題が出ました。話の内容については、MLの過去ログを読んでいただくとして、その際にHPをアチコチさがしたとき、面白いサイトを見つけました。

大阪高等学校教育法研究会 <http://osaka.cool.ne.jp/kohoken/>

「教育や教育制度にかかわる諸問題を法の観点からとらえ、複雑化した論点を整理しなおし、その解決をはかることを目的」として、色々な方々が、論文を発表しています。

一例を挙げれば、

「PTAを見直す」 田中 紘一氏 大阪高法研ニュース 第114号 1992/1月

<http://osaka.cool.ne.jp/kohoken/lib/khk114a1.htm>

など、読んでいて面白かったです。

また、学校教育法をさがす中で、

愛大六法 <http://roppou.aichi-u.ac.jp/>

などは、お気に入り直ぐに追加してしまいました。

また、試験公開とのことですが、調べたいワードを入れて、検索できます。

おまけ、学校教育法そのものは...

<http://roppou.aichi-u.ac.jp/joubun/s22-26.htm> です。

---

## つらくなっちゃう ~ とある役員さん ~

---

「前から一度聞いてみたいと思ってたんだ」そう彼は言った。

一緒に役員をやっている彼と、二人で食事をしに行った時のこと。

「運動会や行事の時、息子さんがいないでしょ? それでもニコニコしているOSM見ると、つらくなっちゃう時があるんだ。会長、よくやってるよなあ、って。俺だったらできないよ。失礼かな、と思ったけれど一度、その事を聞いてみたいと思ってたんだ」と。

う~ん、と考え込んでしまった。なんと答えて良いかわからなくて……。

「確かに、子ども達を見ていて、息子がいないことがフッと寂しくなることはあるよ。でも、何でかなあ……? 自分でもよくわからないや。子ども達の笑顔ってやっぱ、良いモンね」

「子どもが好きなんだねえ……」

その後、とってつけたような事を言ったりしたが、結局の所、「子どもが好き」というところに、行きつくようだ。 < オイ、自分の事だろ？ (^\_^)

何よりも、彼の心遣いがうれしかったし、自分と違う世界を持っている人とのつきあいこそ、自分にとって大切なんだなあ、と思った。

【お知らせ他】  
PTAのMLでの話題は、次年度の役員改選。それに伴う規約の話。  
ここは頭の痛いところです。僕の所でも、次期役員を「名前」で決めていかないといけません。 う  
~む、壮絶なバトルが始まる????

## -2001/04/30 (月) - 最終号 -

### メールマガジン廃刊のお知らせ

全く持って中途半端なメールマガジンになってしまいました。  
う~ん、やっぱり自分が何をしているのかがわかりませんでした。

このまま放って置いて、自然に廃刊、っていうのも良いかな、という思いも頭をかすめましたが、やっぱり、たとえどんないい加減なヤツでも、それなりに終わりだけは、と思いました。

+-----+

息子もこの4月から中学校に籍だけおいてあります。  
「OSMさん、中学校でもPTA役員やってよ~」  
色々な人から、声をかけられます。  
「もう、やらないよ」  
と笑いながら答えます。

息子の姿がないところで頑張ってみることが、どれだけ寂しさを伴うのかは説明できるものではありません。

+-----+

一方、元教員という立場で見た時、PTA活動を通して今まで見えなかったものがたくさん見えてきました。

一番心に残っていることは、「お母さん達」の姿でした。  
たくさん、子育ての相談を受けました。  
多くのお母さん達は、一人で悩んでました。  
そこに「お父さんの姿」が見えてきませんでした。  
「お父さんは？」と、突っ込んだ話をしていくと、涙ぐんでしまうお母さん達がありました。

「母親」「主婦」そして「嫁」。そんな立場に挟まれて、苦しんでいました。  
そんな相談を受け、何度も校長さんと話をしたりしました。

+-----+

Oh! PTAのメーリングリストはもう一年間残しておくことにしました。  
自分なりに色々まとめ直したいこともありますので。

これからは、昔から発行していた「子育て・学校・子ども達……」と子育て日記「ぼちぼちいこっ！」を真面目に(笑)出していきたいと思います。

でも、PTAってやっぱり大事なんですよ。  
それだけは強く思いました。

学校の在り方が大きく変わろうとしている時、今こそ、親と学校が一緒になって子ども達のことを考えなくてはいけない時なんですよ。

もし、皆さんの中で、PTAに関わる機会がある方は、是非、是非、関わってみてください。

それでは！